

ミュージック・イン・ザ・ダーク®は、視覚障害のある音楽家とない音楽家が、あかりを完全に消した空間でともに演奏することで、舞台上で演奏する人も、客席で演奏を聴く人も、視覚以外の感覚をとぎすませて音楽を体感するコンサートです。

視覚と音はどのように影響し合っているのだろう。見ることと聴くことはどのように違うのだろう。そんな問いかけから、「ミュージック・イン・ザ・ダーク®」は始まりました。これまで、弦楽器や邦楽器アンサンブルによる公演を東京・横浜で開催してきましたが、8回目となる今回、初めて堺市での公演が実現することとなりました。関西の皆様にも、本企画を届けられることを大変嬉しく思います。体中の感覚を研ぎ澄ませて漆黒の闇に身を委ねてみると、音楽は、より雄弁になにかを語りかけてくるかもしれません。このコンサートが、音・音楽とはなにか、そして「共生社会」について考える契機となれば幸いです。

——新井鷗子(「ミュージック・イン・ザ・ダーク®」プロデューサー)

曲目 [全曲]

J. S. バッハ：2つのヴァイオリンのための協奏曲 ニ短調 BWV1043

E. イザイ：無伴奏ヴァイオリン・ソナタ 第6番 ホ長調 Op. 27-6

N. ミルシテイン：パガニーニアーナ (ヴァイオリン独奏のための変奏曲)

A. ヴィヴァルディ：ヴァイオリン協奏曲集《和声と創意の試み》Op. 8「四季」



川島 成道

Narimichi Kawabata, violin

視覚障害を負った幼少期にヴァイオリンと出会い、桐朋学園大学卒業後、英国王立音楽院史上2人目となるスペシャル・アーティスト・ステータスの称号を授与され首席卒業。ソリストとして精力的に活動を展開、国内外の主要オーケストラと多数共演。CDは1st・2ndアルバムがそれぞれ20万枚の記録的大ヒットとなって以来15枚をリリース。「徹子の部屋」「スタジオパークからこんにちは」などのテレビ番組にも出演。デビュー当初より音楽活動の傍ら積極的に国内外でチャリティコンサートを行う。中学・高校教科書などに映像や文章が使用される等、社会派アーティストとしても多方面に影響を与えている。文部科学省スペシャルサポート大使。

川島成道オフィシャルサイト

<http://www.kawabatanarimichi.jp>



南 紫音

Shion Minami, violin

2005年ロン＝ティボー国際コンクール第2位を受賞し、一躍国際的注目を集めた若手実力派。15年には難関で知られるハノーファー国際ヴァイオリン・コンクール第2位を受賞。ほかアルベルト・クルチ国際ヴァイオリン・コンクールにも優勝。これまでにフランス国立管弦楽団、リール国立管弦楽団、サンカルロ歌劇場管弦楽団、ミラノ・スカラ座室内合奏団とも共演。スペイン・ビルバオ交響楽団との日本ツアーも好評を博した。20年には、ベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全曲演奏会を清水和音氏をパートナーに迎えて行い大きな話題を集めた。CDはユニバーサルミュージックより3枚リリース。10年ホテルオークラ賞、11年出光音楽賞、17年北九州市民文化賞受賞。

特別編成合奏団

コンサートマスター 松浦奈々



ヴァイオリン

荒木唯子／岡本伸一郎
上敷領藍子／田中佑子
比奈本香／増永花恵
松尾牧子／宮下絢子
米井遥香

ヴィオラ

小峰航一／田辺藤祐
原田詩穂

チェロ

大町 剛／玉木俊太
向井 航

コントラバス

石川 徹

チェンバロ

三橋 桜子

(※五十音順)

トークイベント | Sakai Art & Society

演奏するとはなんだろう、聴くとはどういうことだろう

—ミュージック・イン・ザ・ダーク®が開くもうひとつの世界—



日時 2023年10月7日(土) 14:00~16:00

会場 堺市立東文化会館 フラットホール(3階) ※公演とは会場が異なります。

料金 入場無料(要事前予約)

スピーカー 新井鷗子(横浜みなとみらいホール館長／東京藝術大学客員教授)

伊藤亜紗(美学者)



フェニーチェ堺

〒590-0061 大阪府堺市堺区翁橋町2-1-1
南海高野線なんば～堺東 約10分／
「堺東」駅から約800m 徒歩約8分